

# 第 147 回日本医師会定例代議員会 会長挨拶

第 147 回日本医師会定例代議員会 令和 2 年 6 月 27 日（土） 日本医師会館大講堂

中川 俊男

Toshio Nakagawa  
日本医師会会長

本日は、新執行部を選任・選定いただきまして、誠にありがとうございます。改めてお礼を申し上げます。

私は日本医師会執行部に入って 14 年になります。その間、いろんな思いを持って、政府に対してものを言ってきました。

これから、日本医師会はどう変わるべきか。

柔軟でかつ強靱な、そして国民の健康と生命を守るためには、どんな圧力にも決して負けない、堂々とものを言える、そういう新しい日本医師会に変えていこうと思っています。

これからはノーサイド、オールジャパンで今の難局を乗り越えなければなりません。ぜひ先生方にご協力をいただきたいと思います。

新型コロナウイルス感染症が収束していない中で、このような激しい選挙になったのは、すべて私の不徳のいたすところです。改めて、お詫びを申し上げます。

直近の 8 年間、私は横倉執行部の副会長として、全力でお支えしてきました。横倉会長は、日本医師会史上、最高の会長の 1 人です。これからもご指導いただきたいと、先ほどご本人からお電話をいただいた際、お話ししました。

そこで、皆さんにお語りしたいことがございます。定款に定めはありませんが、横倉義武先生を、日本医師会の名誉会長にお認めいただけないでしょうか。（拍手）

ありがとうございます。

きょうからギアを入れ替えて、頑張ってまいりますので、代議員の皆様のご指導とご理解、ご協力を、何卒よろしく願いいたします。ありがとうございました。（拍手）